生きがい通信

No.166

公益社団法人 習志野市シルバー人材センター
習志野市屋敷4-6-6 東部保健福祉センター内
TEL493-8011　FAX493-8040
URL:http://www.sjc.ne.jp/narashino/　E-mail:narashino@sjc.ne.jp

平成28年9月30日現在
会員数:945名
男性762名 女性183名

私の生きがい ～生涯現役～

タンスの肥やし

正化　千尋（花咲地区）

タンスの肥やしの代表的な物、それは着物ではないでしょうか。もうすでに着ないからと処分した方もいらっしゃると思いますが、着ないと思いつつも処分できない着物もあるのではないでしょうか。

私の母は踊りをしていたので着物を沢山残して逝きました。まさに処分出来ず、何とか活かす事はできないかと思っていたとき、「はさみを入れない着物リフォーム」という本と出会いました。「これだ！」と思い、着物をほどきネットに入れて洗い、アイロンで乾かして、次から次にリフォームしました。9月までNHKの朝ドラ〝とと姉ちゃん〟で直線裁ちの洋服の作り方等を放映されていました。

一枚の着物から三枚の洋服ができます。もう二十枚以上の着物をリフォームしました。羽織もなかなか良いものが出来ます。

そこで感じたことは、着物は形は同じでも素材の違いによって季節を選び、場も選んできた、という日本人の心・知恵に感心させられました。着物を着物として着るのが一番良いと思いますが、夏は涼しく冬は暖かく、知恵を活かしてリフォームしハサミを入れられるとさらにデザインも進化させられて楽しく、オリジナルの洋服ができます。

タンスの肥やしを活かして見たい方はご一緒にリフォームを楽しみませんか？

なお、9月16日㈮、女性の会「夢の輪」の例会において【着物のリフォーム】を12名の参加者で行いました。10月の「シルバーフェア」に出店いたしました。

信頼のラリー

剪定班　岩城　和貴（鷺沼地区）

仕事に先立って、挨拶訪問時に指示事項を請けたまわりながら樹木の状況を把握し、作業日、費用の概略を説明させて頂きます。作業当日は皆で揃って施主に挨拶、ご注文事項を確認させて頂いて仕事に掛かります。

剪定作業はこの様に施主と意思疎通のチャンスが多いのが特徴。その話の中から結婚記念樹、故郷の樹、誕生記念樹、故郷の樹、思い出の樹など知り得た事は覚えておきたいものです。樹木の取扱いにも、話題にも活かせます。

どの班でも同じですが、仕事は丁寧に、良い仕事は盗む、家の人が居なくても合理化は無し、作業時間は正確に、仕上げは綺麗に、お客様のお話は傾聴の姿勢で伺うこと。こうした事柄は私どもの経験則から顧客満足度の向上に連携していることを学ばせて頂きました。

満足度の高い顧客の仕事評価は、「イヤーさっぱりした」「気分がいい」「やっぱり本職だ」「ありがとう、来年も頼むよ」「私が死んでもこれまで通り剪定に来てください」「娘にも言っておきます」「この家にお嫁に来て以来、庭がこんなにきれいになったのは初めて！」なんて持ち上げられると野郎共は単純ですから、舞い上がっちゃいます。早い話、仕事をして喜ばれ、感謝される。これは剪定屋の醍醐味と言うか、生きがいになる！

こんな仕事はなかなか無い！〝暑い、寒い、蜂、茶毒蛾の幼虫、怪我、雨降り、へま〟なんて何でもありますけど。

顧客関係を向上させたかったら、先ず自分たちが良い仕事をすることからスタートです。お客様から良い評価を頂けるようなら、相互に信頼関係が高まり、信頼のラリーにスパイラルアップするでしょう。仕事を生きがいに繋げましょう。

『何事も　神は細部に宿る』と言います。

生涯現役

松田藤一会員（谷津・奏の杜地区）

にお話をお聞きしました。

「石が流れて木の葉が沈む」当たり前、ならざることのたとえですが、とにかくお元気、そして、常に前向きな方です。ご紹介にあたりご本人の許可を頂きに伺ったところ、「イヤー今更恥ずかしい」からといったんお断りされましたが、「どうしても後輩に勇気を与えてください」と強くお願いしました。

昭和7年生まれ会員歴10数年、現在はマンション清掃を週1回の他、チラシ配りを年10回程度、1400枚ほどを坂道もなんのその、4～5時間かけて配布しています。小柄なお体からは想像もつかないほどのパワー、それも日頃の健康管理の賜物、毎日1時間、雨の日以外は途中休まずに歩き、気の合った仲間とのカラオケ、ボウリング、まさに「シルバースーパーマン」。カラオケは新曲を2～3回テープで聞くだけで覚えるとか。ボウリングのほうは、本人曰く、「趣味でやっている程度だよ」とおっしゃっていますが、1日数ゲームはこなし、100点が出ないときは1日中機嫌が悪いとか？

座右の銘は「健全な精神は健全な体に宿る」だそうです。お年を伺うと叱られますが、7回目の年男です。

最近は道を歩いていても若い人たちよりも、むしろ高齢者が目立つこの頃ですが、まさに「シルバーパワー！」これからの社会を背負って立つようなお姿に敬意を感じます。それでもやはり、これからの時代の成長は若い人たちに期待するわけですが、そんな中、今は少なくなった「昭和の頑固おやじ」が貴重な時代です。これからも益々お元気で後に続く60～70歳代の若い？後輩達を引っ張っていってください。

広報部会

募集　皆様からの寄稿をお持ちしております。仕事、趣味、チャレンジしていること等々、皆様の『生きがい』をお聞かせください。
連絡先はシルバー人材センター事務局です。（広報部会）

行事予定

入会説明会（定例）
毎月第2・第3水曜日
午前9時30分～
シルバー会議室

就業相談（予約制、会員限定）
毎月第2・第3水曜日
午後1時30分～（30分単位）
シルバー会議室

リサイクル自転車販売
毎月5日、20日　午前9時～正午
リサイクル作業所（袖ケ浦）

刃物研ぎ作業
毎月5日、12日、20日
午前9時～午後3時
リサイクル作業所（袖ケ浦）
毎月第4木曜日　午前9時～正午
シルバー作業室
※その他、各町会、マンション、集合住宅自治会などへ出張させていただいております。詳細は、シルバー事務局にお問い合わせください。

書道教室
毎月第1、第3火曜日
午後1時30分～
シルバー会議室
※入会希望の方は、シルバー事務局にお問い合わせください。（事務局）

安全巡回指導

平成28年8月8日㈪、当センター安全管理委員会（綾部秀伸委員長）による市内巡回指導が行われました。2班に分かれ、全9カ所を巡回し、「健康管理」「服装・履物」「作業環境」「交通安全等」6分野19項目についてのチェックを行いました。すべての巡回先が概ね良好という結果で会員の安全就業に対する意識は堅持されていました。

これからも健康、安全への意識を高めて就業してください。

川柳　お題：【秋】

並木道　ほほにはらりと　秋深し
（吉野和男　屋敷地区）

秋に成り　夏を乗り越え　ホッとする
（橘川義三　鷺沼台地区）

秋ナスを　喰うか　嫁の分までも
秋の夜長の静けさを　癒すは　酒と虫の声
（赤羽義郎　谷津・奏の杜地区）

秋祭り　口だけ元気　ジジとババ
（ペンネームハ回転居　大久保地区）

イチローの　記録の山に　秋高し
（西田梓　藤崎地区）

秋になり　何より楽し　食いけだけ
（小倉紘　谷津地区）

頭髪や　落ち葉で奏でる　淋しさよ
墓参り　息子と会話　甦り
（宮口克文　袖ケ浦地区）

今後も皆様から『川柳』募集いたしますので奮ってご応募ください。次回（平成29年新年号）のお題は次の通りです。【初夢】締め切りは「11月11日（金）」必着とさせていただきます。

編集後記

つい二ヶ月ほど前にスポーツの祭典リオ・オリンピック、パラリンピックが無事に幕を閉じ、今度はサッカーワールドカップの予選でまた熱い戦いが始まろうとしています。スポーツは、健常者も障害を持つ人も競技で流す涙はいつでも私たちに感動を与えてくれ、勝敗の喜び、悔しさは一瞬に過ぎることはあっても、そこに掛けた努力と汗は選手にとっても見る人にとっても一生の思い出としてその心にいつまでも残ります。感動と勇気は人々の心を豊かにし、幸せにしてくれます。

さあ！次は東京五輪です。あのリオの開会式は、それほどお金をかけずに世界中の人達を平和な気持ちにさせてくれました。日本は「控えめで思いやり」という昔から大切にしてきた伝統と文化を持っています。今こそ世界中にそれを発信し、平和の懸け橋になることを願っています。

私たちシルバー会員もいつまでも元気で、あの閉会式の弾けるような笑顔を東京で再現しましょう!!

広報部会

鷺沼・鷺沼台地区会議の紹介

地区委員　笠原 良規

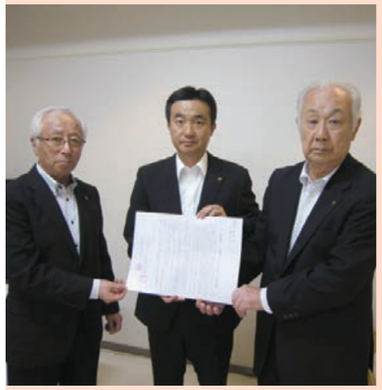
鷺沼・鷺沼台地区の会員数は70人前後で推移しています。小生が会員として地区会議に初めて出席した平成17年頃は、出席人数が理事、地区委員を含めて10人弱でした。最近は会員の意識が向上し、出席者は25人前後です。出席率5割位を目標に活動しています。また、女性会員は15人在籍していますが、少人数で残念です。

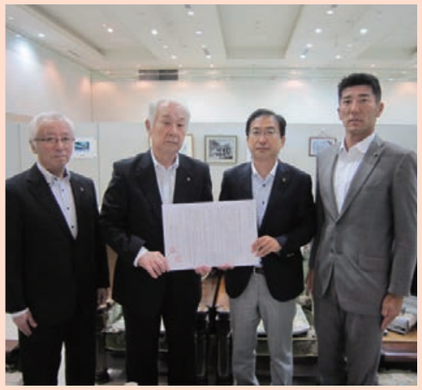
地区会議で出席者にセンターの動向を如何に分かりやすく伝えるべきか苦心するところです。また、センターに対して会員が何を求めているか動向を把握しなければなりません。最近の主たる議題、市庁舎建替え、高齢者の未来、市の防災対策等を取り上げて懇切に説明していますが、会員諸氏にどの程度理解していただいたか気にかかります。

また、議題によっては議論百出することもあります。なにが問題か問題点をセンターに発信すべきかと反省すること多々あります。今回の主たる議題は大久保地区の公共施設の再生事業です。かなり身近な事案で大いに盛り上がりました。

市長、市議会議長訪問

平成28年7月29日㈮、吉野会長、綾部副会長、平賀常務理事兼事務局長が習志野市役所を訪問し、宮本泰介習志野市長、木村孝浩習志野市議会議長、伊藤寛習志野市議会副議長と面談いたしました。センター運営状況等の報告を行い、全シ協からの【決議文】を基に「シルバー人材センターへの支援要請活動」を行いました。





地区対抗 親睦 パークゴルフ大会

去る9月25日(日)中央公園パークゴルフ場にて、当センター総務部会主催による『地区対抗親睦パークゴルフ大会』が開催されました。前日深夜まで雨が降り、開催が心配されましたが、幸いにも天候が回復し、青空の下、総勢43名(内、女性3名)の参加で賑やかにプレーが行われました。

競技方法は各地区のチーム対抗団体戦。各地区最大6名参加で上位4名のスコアで順位が争われ、各賞に金・銀・銅メダルと表彰状が授与されました。

表彰地区とプレイヤー(敬称略)

優勝　藤崎地区
(髙野、古屋、土橋、田久保、大塚)

準優勝　東習志野地区
(木内、樋口、小林、観野、竹内)

3位　実籾・新栄地区
(田川、秋山、伊藤、佐野、小林)

プレー終了後、隣接している勤労会館にて表彰式が行われました。団体表彰の他、ホールインワンを達成された鈴木義夫さん(秋津・香澄地区)と石橋健二さん(大久保、本大久保、泉町地区)へも急遽、特別賞が渡されました。

表彰の際には歓声があがり、参加者からは「またやりたいですね。」「次はいつですか?!」などの声も出ており、ケガもなく盛況のもと終了いたしました。

参加者の皆様、また、企画から各種手配までご尽力いただきました総務部会の方々誠にありがとうございました。

広報部会